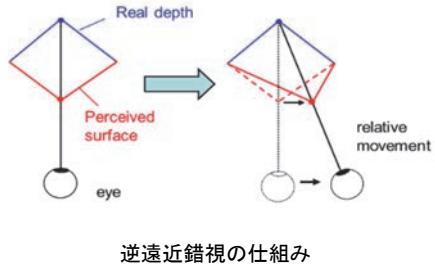


用途・応用分野

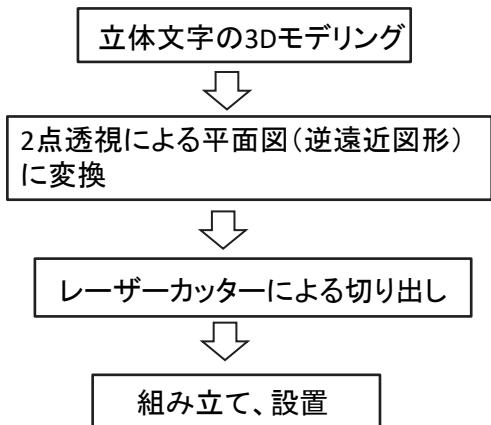
人目を引く看板広告の制作、展示会やイベントの演出

本技術の特徴・従来技術との比較

- ・トリックアートに利用されている逆遠近錯視を文字看板に適用する
- ・錯視により、3次元の立体文字が歪んで動いているよう見える
- ・これまで、1点ずつ手書きで制作されていた看板を、3Dモデリングとデジタルファブリケーションにより製造可能とした



技術の概要



ABCDEFGHI
JKLMNOPQR
STUVWXYZ

文字フォント



立体文字看板

特許・論文

研究者

<特許>

「錯視立体文字を用いた広告類」

(特開2014-081550)

<論文>

林武文:逆遠近錯視を用いた立体錯視看板, 光学, 53(1), pp.27-29 (2024-01).

林 武文

総合情報学部 総合情報学科

林武文研究室